学校番号	２１０２

令和３年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「数学Ａ　Advanced　」　（東京書籍）						
副教材等	準拠問題集「PRIME　数学Ⅰ＋Ａ」　（東京書籍）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、みずから考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。

２　学習の到達目標

場合の数と確率，整数の性質または図形の性質について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を養い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:数学的な見方や考え方	c:数学的な技能	d:知識・理解
観点の趣旨	数学的活動を通して，場合の数と確率，整数の性質または図形の性質における考え方や体系に関心をもつとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識し，それらを事象の考察に活用しようとする。	数学的活動を通して，場合の数と確率，整数の性質または図形の性質における数学的な見方や考え方を身につけ，事象を数学的に捉え，論理的に考察するとともに，過程を振り返り多面的・発展的に考え，表現する。	数学的活動を通して，場合の数と確率，整数の性質または図形の性質において，事象を数学的に考察し，処理する仕方や推論の方法を身につけ，よりよく問題を解決する。	数学的活動を通して，場合の数と確率，整数の性質または図形の性質における基本的な概念，原理・法則，用語・記号などを理解し，基礎的な知識を身につけている。
評価方法	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等	単元テスト 定期テスト ワークシート 観察等	確認テスト 単元テスト 定期テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 定期テスト 観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
中間考査まで	場合の数と確率	1節　場合の数 集合の要素の個数 樹形図と場合の数 順列 組合せ 2節　確率とその基本性質 事象と確率 確率の基本性質 3節　いろいろな確率 独立な試行の確率 反復試行の確率 条件つき確率	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:順列・組合せと確率に関心をもつとともに，それらの有用性を認識し，事象の考察に活用しようとしている。 b: 事象を順列・組合せや確率を用いて考察し表現したり，その過程を振り返ったりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身につけている。 c: 事象を順列・組合せや確率を用いて表現・処理する技能を身につけている。 d: 順列・組合せや確率に関する基本的な概念を理解し，知識を身につけている。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等
期末考査まで	整数の性質	1節　約数と倍数 約数と倍数 最大公約数と最小公倍数 2節　ユークリッドの互除法と不定方程式 除法の性質と整数の分類 ユークリッドの互除法 ２元１次不定方程式 3節　整数の性質の活用 記数法 小数と分数	 ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	a: 整数の性質に関心をもつとともに，それらの有用性を認識し，事象の考察に活用しようとしている。 b: 整数の性質を用いて事象を考察し表現したり，その過程を振り返ったりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身につけている。 c: 整数の性質を用いて事象を表現・処理する技能を身につけている。 d: 整数の性質に関する基本的な概念を理解し，知識を身につけている。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等

	図形の性質	1節　三角形の性質					a：図形の性質に関心をもつとともに，それらの有用性を認識し，事象の考察に活用しようとしている。 b：事象を図形の性質を用いて考察し表現したり，その過程を振り返ったりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身につけている。 c：事象を図形の性質を用いて表現・処理・証明する技能を身につけている。 d：図形の性質に関する基本的な概念・定理を理解し，知識を身につけている。	確認テスト 単元テスト ワークシート 観察等
		三角形と比		○		○		
		三角形の重心・外心・垂心・内心			○	○		
		三角形の比の定理		○		○		
		2節　円の性質						
		円周角の定理		○		○		
		円に内接する四角形		○	○	○		
		接線と弦のつくる角			○	○		
		方べきの定理		○		○		
		２つの円	○	○				
		3節　作図						
		基本的な作図	○		○	○		
		長さの作図		○	○			
		4節　空間図形						
		直線と平面	○	○	○	○		
		多面体	○			○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:数学的な見方や考え方
　　c:数学的な技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。